

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成27年8月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査①】)

【大気質、水質（一般項目）】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪市港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

- 1. 調査概要 I - 1
- 2. 工事の実施状況 I - 3
- 3. 調査結果の概要 I - 4

II 事後調査結果

- 1. 大気質 II - 1
- 2. 水質 II - 9

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成27年8月（大気質、水質）の事後調査の概要は表-1に、調査地点の位置は図-1に示すとおりである。

表-1 事後調査の概要（平成27年8月）

埋立地周辺における調査

(1)大気質 表-1(1)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	8月1日～31日	通年連続

(2)水質（一般項目）表-1(2)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	8月6日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) クロロフィルa			

【参考】(自主検査)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
ノニルフェノール 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸 及びその塩(LAS) 全亜鉛	5点 【1, 2, 3, 4, 5】 上層のみ調査	8月6日	1回/年

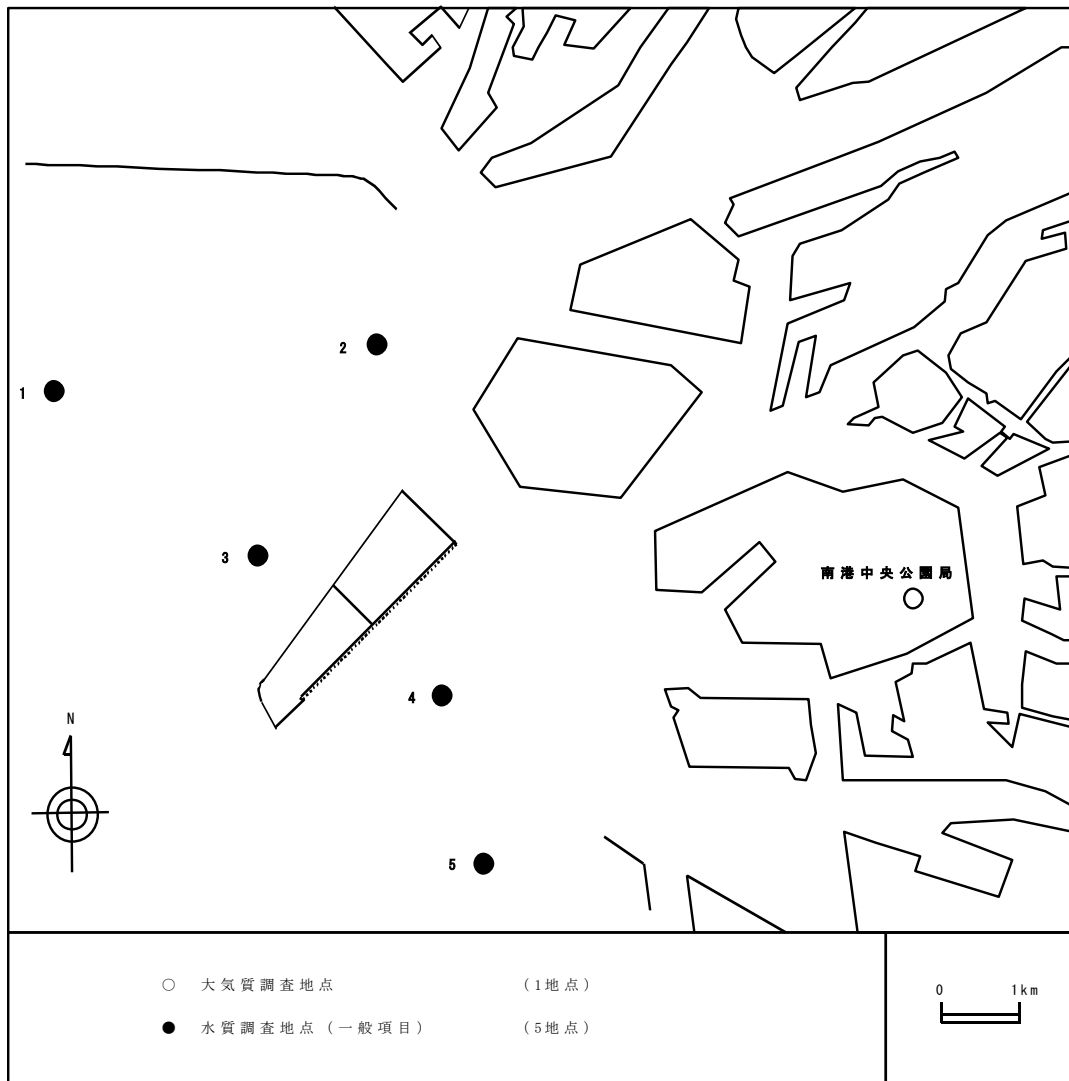
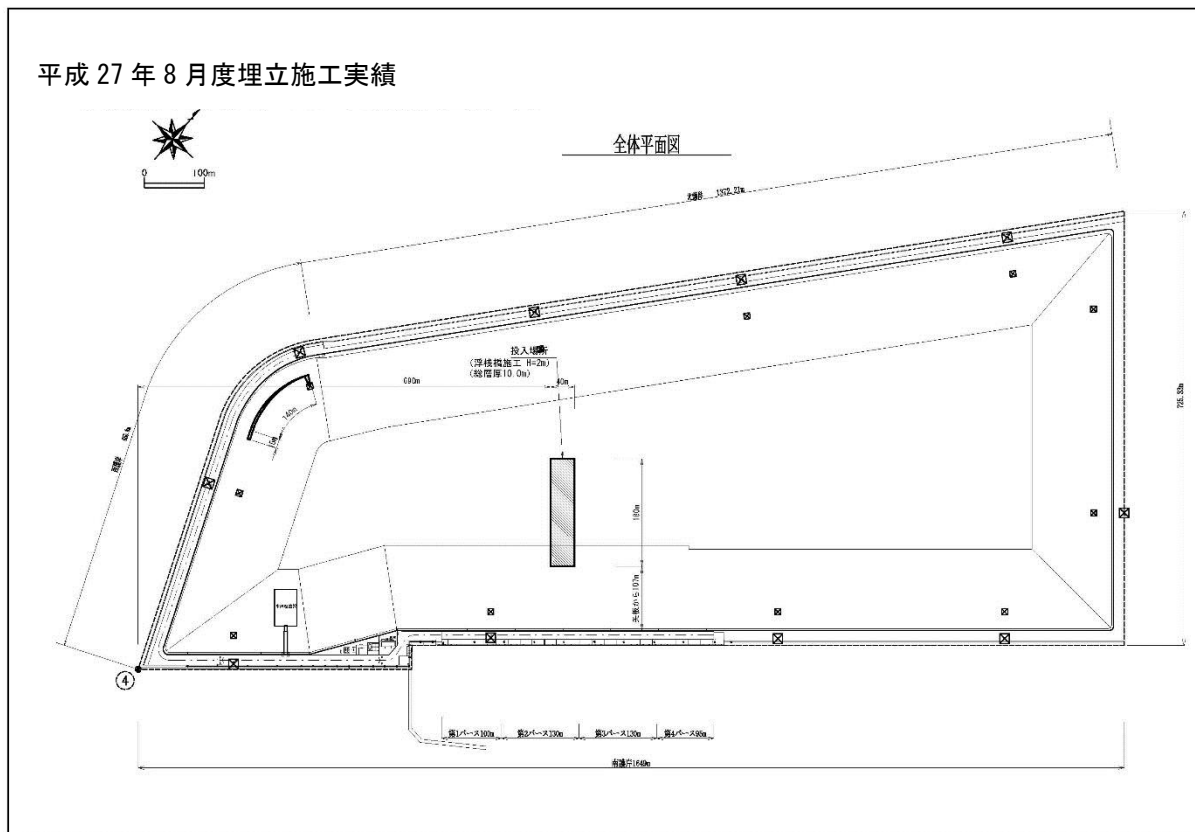


図-1 大気質、水質(一般項目)の調査地点 (平成 27 年 8 月)

2. 工事の実施状況

平成 27 年 8 月の工事の実施状況は、図-2 に示すとおりである。

大阪沖処分場平面図



埋立量 (m ³)	進捗率 (%)
3,357,251	24.0

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (平成 27 年 8 月)

3. 調査結果の概要

埋立地周辺における調査

(1) 大気質 [大気質様式第1～8号]

1) 二酸化硫黄 (SO₂) 【環境基準値：日平均値：0.04ppm以下、1時間値：0.1ppm以下】

二酸化硫黄(SO₂)の月平均値は、0.005ppmであった。また、日平均値の最高値は0.008ppm、1時間値の最高値は0.019ppmであり、環境基準値を下回っていた。

2) 二酸化窒素 (NO₂) 【環境基準値：日平均値0.04～0.06ppmのゾーン内またはそれ以下】

二酸化窒素(NO₂)の月平均値は、0.018ppmであった。また、日平均値の最高値は0.031ppmであり、環境基準の範囲内であった。

3) 浮遊粒子状物質 (SPM) 【環境基準値：日平均値0.10mg/m³以下、1時間値：0.20 mg/m³以下】

浮遊粒子状物質 (SPM) の月平均値は、0.037mg/m³であった。また、日平均値の最高値は0.080mg/m³、1時間値の最高値は0.098mg/m³であり、環境基準値を下回っていた。

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

(2) 水質（一般項目） [水質様式第1号]

1) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8以上8.3以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で8.5～8.7、下層で7.8～8.0の範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準値の範囲を満たしていなかったが、下層では全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点1(8.6)、調査地点2(8.7)、調査地点3(8.5)、調査地点4(8.7)、調査地点5(8.5)であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成12年度)は上層で7.7～8.6であり、調査地点2、4の上層でこの範囲を若干上回っていたが、概ね同程度であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

2) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L以下】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で3.6～5.1mg/L、下層で1.7～2.2mg/Lの範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点1(4.6mg/L)、調査地点2(4.8mg/L)、調査地点3(3.6mg/L)、調査地点4(5.1mg/L)、調査地点5(4.3mg/L)であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成12年度)は上層で1.6～4.9mg/Lであり、調査地点4の上層でこの範囲を若干上回っていたが、概ね同程度であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

3) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で 7.4~11mg/L、下層で 0.9~2.9mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を下回った調査結果は、下層における調査地点 1 (2.9mg/L)、調査地点 2 (0.9mg/L)、調査地点 3 (2.8mg/L)、調査地点 4 (1.7mg/L)、調査地点 5 (1.8mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は下層で 0.6~11mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

4) 全窒素 (T-N) 【環境基準値 : 0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.43~0.95mg/L、下層で 0.28~0.41mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 2、4 において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 2 (0.67mg/L)、調査地点 4 (0.95mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.46~2.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 全燐 (T-P) 【環境基準値 : 0.05mg/L 以下】

全燐 (T-P) は上層で 0.039~0.13mg/L、下層で 0.052~0.079mg/L の範囲にあり、調査地点 3 の上層を除く全ての調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.058mg/L)、調査地点 2 (0.064mg/L)、調査地点 4 (0.13mg/L)、調査地点 5 (0.079mg/L) 及び下層における調査地点 1 (0.058mg/L)、調査地点 2 (0.073mg/L)、調査地点 3 (0.052mg/L)、調査地点 4 (0.079mg/L)、調査地点 5 (0.060mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.021~0.15mg/L、下層で 0.020~0.25mg/L であり、いずれもこの範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層で 2.9~7.6 度(カリン)、下層で 2.2~8.4 度(カリン)の範囲であった。

7) 浮遊物質 (SS)

浮遊物質 (SS) は上層で 3~6mg/L、下層で 2~13mg/L の範囲であった。

8) クロコフィル a

クロコフィル a は上層で 6.3~30 μ g/L、下層で 0.3~0.8 μ g/L の範囲であった。

【参考】ノニルフェノール、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (LAS)、全亜鉛

ノニルフェノールは定量下限値未満 (<0.00006mg/L)、LAS は定量下限値未満 (<0.0001mg/L)、全亜鉛は定量下限値未満 (<0.001mg/L) ~0.005mg/L の範囲にあり、全

での調査地点において環境基準値を満たしていた。

《 参 考 》

■環境基準値等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1)大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、 1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、 1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。

(2)水質

①水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8以上8.3以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L以下
	全磷（T-P）	0.05mg/L以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及びn-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD又はCOD）の評価方法について（昭和52年環水管52号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。

なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ0.75×n番目（nは日間平均値のデータ数）のデータ値をもって75%水質値（0.75×n番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

2. 事業実施前調査結果（平成12年度・水質（一般項目））

項目	区分	事業実施前調査 (平成12年度・調査地点1～5)	
		最小値 ～ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	7.7 ～ 8.6 (13/60)	—
	下層	7.8 ～ 8.3 (0/60)	—
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	1.6 ～ 4.9 (34/60)	3.2 ～ 3.9 (5/5)
	下層	1.2 ～ 3.6 (4/60)	2.0 ～ 2.2 (0/5)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	5.2 ～ 14 (0/60)	8.6 ～ 9.8
	下層	0.6 ～ 11 (14/60)	6.2 ～ 6.9
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.46 ～ 2.1	0.91 ～ 1.1 (5/5)
	下層	0.29 ～ 0.82	0.44 ～ 0.49 (0/5)
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.021 ～ 0.15	0.061 ～ 0.098 (5/5)
	下層	0.020 ～ 0.25	0.038 ～ 0.063 (1/5)

- 注) 1. 「最大～最小」の値は、調査地点1～5における全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m：環境基準を満たしていないデータ数、n：総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における年平均値の最小～最大を示しているが、化学的酸素要求量の「平均値」は各調査地点における75%値の最小～最大を示す。

II 事後調查結果

大気質測定結果総括表 [平成27年8月分]

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	740
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	738
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	739
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0
備 考		

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化硫黄測定結果 [平成27年8月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日	1 (土)	0.008	0.013
	2 (日)	0.006	0.010
	3 (月)	0.007	0.012
	4 (火)	0.007	0.014
	5 (水)	0.007	0.010
	6 (木)	0.006	0.011
	7 (金)	0.007	0.012
	8 (土)	0.006	0.012
	9 (日)	0.005	0.009
	10 (月)	0.006	0.011
別	11 (火)	0.005	0.008
	12 (水)	0.007	0.011
	13 (木)	0.003	0.005
	14 (金)	0.004	0.006
	15 (土)	0.005	0.008
	16 (日)	0.005	0.013
	17 (月)	0.003	0.005
	18 (火)	0.005	0.008
	19 (水)	0.006	0.011
	20 (木)	0.005	0.011
値	21 (金)	0.004	0.007
	22 (土)	0.004	0.006
	23 (日)	0.004	0.009
	24 (月)	0.007	0.019
	25 (火)	0.004	0.016
	26 (水)	0.004	0.007
	27 (木)	0.004	0.007
	28 (金)	0.006	0.015
	29 (土)	0.005	0.007
	30 (日)	0.004	0.007
	31 (月)	0.004	0.009
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		740	
月平均値 (ppm)		0.005	
日平均値の最高値 (ppm)		0.008	
1時間値の最高値 (ppm)		0.019	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。
 その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）
 は、現時点では未確定値である。

一酸化窒素測定結果 [平成27年8月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日	1 (土)	0.022	0.044
	2 (日)	0.014	0.034
	3 (月)	0.023	0.041
	4 (火)	0.026	0.051
	5 (水)	0.024	0.044
	6 (木)	0.029	0.048
	7 (金)	0.028	0.054
	8 (土)	0.025	0.048
	9 (日)	0.014	0.027
	10 (月)	0.023	0.038
別	11 (火)	0.026	0.056
	12 (水)	0.024	0.059
	13 (木)	0.014	0.029
	14 (金)	0.010	0.018
	15 (土)	0.012	0.029
	16 (日)	0.013	0.033
	17 (月)	0.021	0.044
	18 (火)	0.029	0.061
	19 (水)	0.040	0.076
	20 (木)	0.040	0.080
値	21 (金)	0.034	0.102
	22 (土)	0.010	0.025
	23 (日)	0.006	0.018
	24 (月)	0.025	0.056
	25 (火)	0.016	0.031
	26 (水)	0.015	0.026
	27 (木)	0.023	0.037
	28 (金)	0.031	0.060
	29 (土)	0.012	0.025
	30 (日)	0.010	0.021
	31 (月)	0.037	0.059
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		738	
月平均値 (ppm)		0.022	
日平均値の最高値 (ppm)		0.040	
1時間値の最高値 (ppm)		0.102	

- 注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。
 その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）
 は、現時点では未確定値である。

二酸化窒素測定結果 [平成27年8月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日	1 (土)	0.021	0.039
	2 (日)	0.013	0.029
	3 (月)	0.019	0.032
	4 (火)	0.022	0.043
	5 (水)	0.021	0.039
	6 (木)	0.022	0.039
	7 (金)	0.020	0.048
	8 (土)	0.022	0.039
	9 (日)	0.013	0.026
	10 (月)	0.021	0.036
別	11 (火)	0.021	0.034
	12 (水)	0.022	0.048
	13 (木)	0.012	0.023
	14 (金)	0.010	0.017
	15 (土)	0.012	0.029
	16 (日)	0.013	0.033
	17 (月)	0.017	0.033
	18 (火)	0.026	0.036
	19 (水)	0.029	0.049
	20 (木)	0.025	0.039
値	21 (金)	0.019	0.035
	22 (土)	0.008	0.014
	23 (日)	0.006	0.017
	24 (月)	0.024	0.053
	25 (火)	0.014	0.024
	26 (水)	0.014	0.024
	27 (木)	0.021	0.035
	28 (金)	0.027	0.057
	29 (土)	0.012	0.024
	30 (日)	0.009	0.017
	31 (月)	0.031	0.046
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		738	
月平均値 (ppm)		0.018	
日平均値の最高値 (ppm)		0.031	
1時間値の最高値 (ppm)		0.057	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。

その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第5号（埋立地関連）

窒素酸化物（NO+NO₂）測定結果 [平成27年8月分]

測定局		南港中央公園			
項目		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		
日	1 (土)	0.001	48.4	0.005	
	2 (日)	0.001	47.4	0.006	
	3 (月)	0.003	46.2	0.012	
	4 (火)	0.004	45.7	0.017	
	5 (水)	0.003	47.1	0.012	
	別	6 (木)	0.008	42.5	0.022
		7 (金)	0.008	41.2	0.029
		8 (土)	0.003	46.8	0.017
		9 (日)	0.001	48.0	0.002
		10 (月)	0.002	47.4	0.008
		11 (火)	0.005	45.2	0.025
		12 (水)	0.002	48.1	0.011
		13 (木)	0.001	47.6	0.006
		14 (金)	0.000	49.1	0.003
		15 (土)	0.000	49.6	0.001
値	16 (日)	0.000	50.0	0.000	
	17 (月)	0.004	44.6	0.022	
	18 (火)	0.003	46.9	0.028	
	19 (水)	0.011	42.2	0.041	
	20 (木)	0.015	38.6	0.055	
	21 (金)	0.015	35.5	0.067	
	22 (土)	0.003	42.3	0.015	
	23 (日)	0.000	49.8	0.001	
	24 (月)	0.002	48.4	0.006	
	25 (火)	0.002	47.1	0.009	
	26 (水)	0.001	48.4	0.005	
	27 (木)	0.002	48.2	0.007	
	28 (金)	0.003	47.1	0.015	
	29 (土)	0.000	49.5	0.001	
	30 (日)	0.001	48.0	0.005	
	31 (月)	0.006	45.5	0.022	
有効測定日数 (日)		31			
測定時間 (時間)		738			
月平均値 (ppm)		0.004			
日平均値の最高値 (ppm)		0.015			
1時間値の最高値 (ppm)		0.067			
月平均値 NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		45.5			

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂ / (NO+NO₂) の算定方法は、下記のとおりである。

日(月)平均値NO₂ / (NO+NO₂) =

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(月)間にわたる総和) /
(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

浮遊粒子状物質測定結果 [平成27年8月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)
日 別 値	1 (土)	0.074	0.097
	2 (日)	0.080	0.098
	3 (月)	0.064	0.081
	4 (火)	0.066	0.085
	5 (水)	0.062	0.089
	6 (木)	0.032	0.069
	7 (金)	0.030	0.055
	8 (土)	0.041	0.068
	9 (日)	0.049	0.069
	10 (月)	0.048	0.076
	11 (火)	0.039	0.059
	12 (水)	0.048	0.072
	13 (木)	0.031	0.052
	14 (金)	0.023	0.046
	15 (土)	0.033	0.053
	16 (日)	0.035	0.053
	17 (月)	0.019	0.032
	18 (火)	0.022	0.039
	19 (水)	0.026	0.043
	20 (木)	0.026	0.054
	21 (金)	0.026	0.049
	22 (土)	0.029	0.050
	23 (日)	0.020	0.035
	24 (月)	0.028	0.054
	25 (火)	0.018	0.042
	26 (水)	0.023	0.042
	27 (木)	0.027	0.056
	28 (金)	0.035	0.060
	29 (土)	0.038	0.053
	30 (日)	0.021	0.043
	31 (月)	0.021	0.035
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		739	
月平均値 (mg/m ³)		0.037	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.080	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.098	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。
 その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）
 は、現時点では未確定値である。

気象観測結果（風向・風速）[平成27年8月分]

測定局		南港中央公園			
項目		風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	
日	1 (土)	0.7	1.6	SW	WNW
	2 (日)	1.0	1.9	SW	WNW
	3 (月)	1.0	2.5	WSW	WNW
	4 (火)	1.0	1.9	WSW	WNW
	5 (水)	0.9	1.6	WNW, W, WSW	WNW, CALM
	6 (木)	0.9	2.2	WSW	WNW
	7 (金)	0.8	1.6	SW, WSW	WSW
	8 (土)	0.8	1.8	E	WNW
	9 (日)	0.8	1.5	ESE, WSW	ESE, W
	10 (月)	0.9	2.5	WSW	WNW, N
別	11 (火)	0.9	2.0	SW	WSW, N
	12 (水)	0.7	1.7	W	WNW
	13 (木)	1.1	2.1	W	W
	14 (金)	0.9	2.1	WSW	W
	15 (土)	0.8	2.7	WSW	WSW
	16 (日)	0.8	2.4	W	E
	17 (月)	1.0	2.1	SW	SW
	18 (火)	0.7	1.6	WSW, WNW	CALM
	19 (水)	0.5	1.2	ESE	CALM
	20 (木)	0.5	1.0	WSW	CALM
値	21 (金)	1.0	1.8	WSW	ENE, WSW
	22 (土)	1.1	2.4	WSW	WSW
	23 (日)	1.1	2.2	N	NNW
	24 (月)	0.9	1.5	E	WNW
	25 (火)	2.7	5.6	ESE	ESE
	26 (水)	1.0	1.7	W	WSW
	27 (木)	1.0	2.3	WSW	WSW
	28 (金)	0.9	2.1	WSW	SW
	29 (土)	0.7	1.5	ESE	CALM
	30 (日)	0.9	2.2	WSW	WSW
	31 (月)	0.7	1.4	N	CALM
測定時間 (時間)		744			
月平均風速 (m/s)		0.9			
月最大風速 (m/s)		5.6			
月最多風向 (16方位)		WNW			

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第8号 (埋立地関連)

風向別出現頻度及び風向別平均風速 [平成27年8月分]

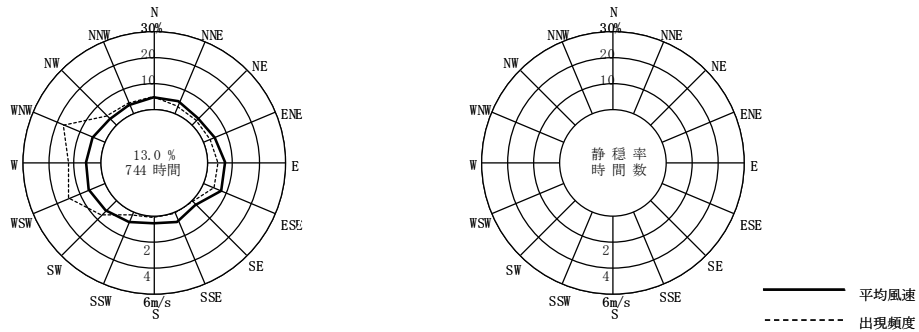
項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	23	20	25	33	35	8	5	4	10	57	106	88	123	37	34	39	97	744
頻度 (%)	3.1	2.7	3.4	4.4	4.7	1.1	0.7	0.5	1.3	7.7	14.2	11.8	16.5	5.0	4.6	5.2	13.0	-
平均風速 (m/s)	1.0	0.8	1.0	1.4	1.6	0.5	0.8	0.6	0.8	1.1	1.2	1.0	0.9	0.7	0.7	0.9	0.2	-

注:大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

測定局:南港中央公園局

風向風速計高さ:14.2m

凡例



注:大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

風配図 [平成27年8月分]

水質様式第1号

水質調査結果（一般項目）[平成27年8月分]

調査日：平成27年8月6日

項目	調査点					最小値	～	最大値	平均値	
	1	2	3	4	5					
時刻	12:22	12:45	11:58	8:54	8:33					
透明度 [m]	2.1	1.5	3.2	1.1	1.5					
水温 [°C]	28.9	29.9	28.0	28.1	28.6	28.0	～	29.9	28.7	
	22.9	22.7	22.8	22.7	22.7	22.7	～	22.9	22.8	
塩分 [-]	22.46	21.10	25.15	18.20	22.43	18.20	～	25.15	21.87	
	31.36	30.74	31.31	31.14	32.29	30.74	～	32.29	31.37	
濁度 [度(カサ)]	5.5	7.6	2.9	7.0	4.2	2.9	～	7.6	5.4	
	2.2	5.4	6.3	4.2	8.4	2.2	～	8.4	5.3	
浮遊物質量 (SS) [mg/L]	5	5	3	6	4	3	～	6	5	
	2	5	5	4	13	2	～	13	6	
水素イオン濃度 (pH) [-]	8.6	8.7	8.5	8.7	8.5	8.5	～	8.7	-	
	8.0	7.9	8.0	7.8	8.0	7.8	～	8.0	-	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	4.6	4.8	3.6	5.1	4.3	3.6	～	5.1	4.5	
	1.8	1.8	1.8	1.7	2.2	1.7	～	2.2	1.9	
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	9.9	11	7.4	8.3	7.6	7.4	～	11	8.8
	飽和度 [%]	146	164	109	118	111	109	～	164	130
全窒素 (T-N) [mg/L]	0.58	0.67	0.43	0.95	0.58	0.43	～	0.95	0.64	
	0.30	0.41	0.28	0.41	0.35	0.28	～	0.41	0.35	
全磷 (T-P) [mg/L]	0.058	0.064	0.039	0.13	0.079	0.039	～	0.13	0.074	
	0.058	0.073	0.052	0.079	0.060	0.052	～	0.079	0.064	
クロロフィル a (chl. a) [μg/L]	12	19	6.3	30	18	6.3	～	30	17	
	0.4	0.6	0.3	0.4	0.8	0.3	～	0.8	0.5	

注) 上段：上層（海面下1m）
下段：下層（海底面上2m）

特記事項

【参考】（自主検査）

水質調査結果

調査日：平成27年8月6日

項目	調査点	1	2	3	4	5
ノニルフェノール [mg/L]		<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006
		定量下限値 0.00006				
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸 及びその塩（LAS） [mg/L]		<0.0001	<0.0001	<0.0001	<0.0001	<0.0001
		定量下限値 0.0001				
全亜鉛 [mg/L]		<0.001	0.001	<0.001	0.005	0.002
		定量下限値 0.001				

項目	環境基準値
ノニルフェノール [mg/L]	0.001
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸 及びその塩（LAS） [mg/L]	0.01
全亜鉛 [mg/L]	0.02

